

くろたき



黒滝村



くろたき



黒滝村



# 黒滝村のまちづくりについて



黒滝村



くろたき



黒滝村



くろたき



くろたき



黒滝村

平成31年2月20日



くろたき



# 黒滝村のまちづくり位置図



お車で  
奈良市内から約100分  
大阪市内から約90分

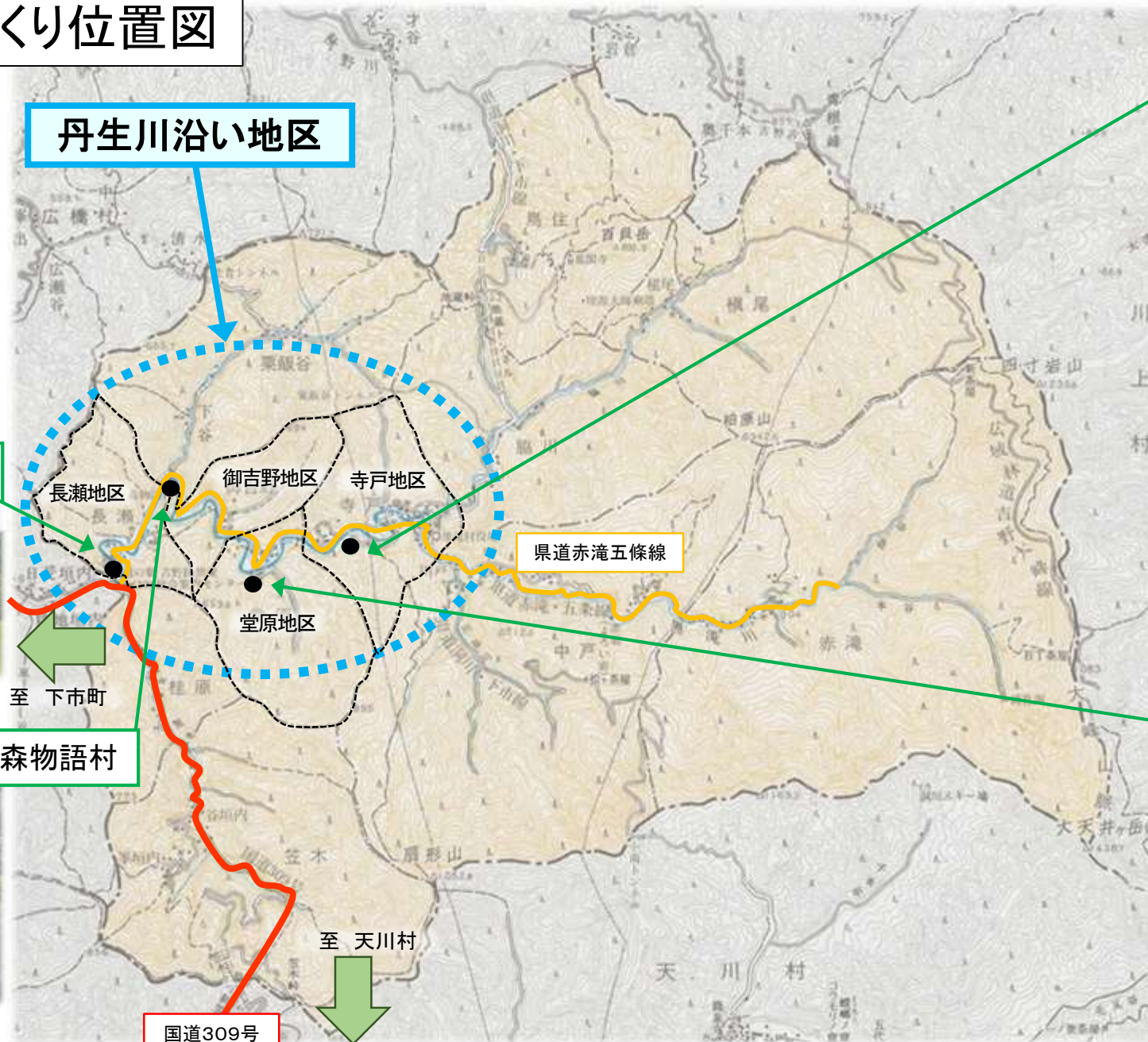
道の駅吉野路黒滝



黒滝森物語村



丹生川沿い地区



文化とスポーツの森

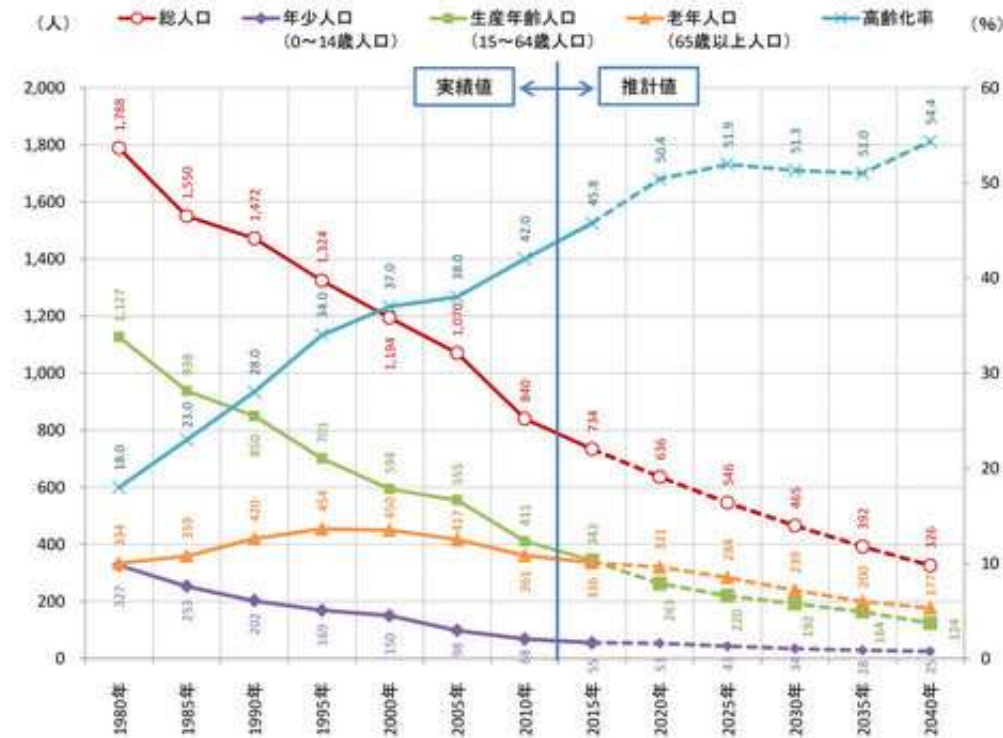


旧黒滝中学校



# 1. まちづくりの背景

- 基幹産業である林業の衰退と共に少子高齢化と人口流出による過疎化が進み、「限界集落」化が進んでいます。黒滝村人口ビジョン(平成28年3月策定)では、2040年(平成52年)の人口は326人となり、現在より半減する見込みです。
- 村の玄関口である「道の駅吉野路黒滝」への来客数が年間23万人を超え、交通渋滞やごみの問題、施設の老朽化など新たな課題に直面しています。一方、村の中心部では過疎化により閑散とした集落が発生し、過疎集落対策が喫緊の課題となっています。
- 黒滝村ならではの美しい山村の魅力を存続していくためには、誇りと愛着を持てる村の将来像を描き、持続可能な「村(まち)づくり」を進める必要があります。



年齢3区分別人口の推移(黒滝村人口ビジョン)



5月の連休期間中の道の駅吉野路黒滝の様子

# (丹生川沿い地区の概要)

- 村中央部を東西に流れる丹生川(紀の川水系の一級河川)沿いの集落群で、川と並行して走る県道 赤滝五條線が村の大動脈となっています。
- 「村の玄関口」となる長瀬地区は、都市部から天川村に通じる国道309号と、村の中心部へと続く県道とが合流する交通の要地で、「道の駅吉野路黒滝」をはじめ主要な観光施設が位置しています。道の駅では繁忙期の交通渋滞や冬の閑散期等が課題となっています。
- 御吉野、堂原、寺戸地区は、村役場をはじめ小中学校や診療所などの公共施設や木材加工場などが集まる「暮らし」の中心地域です。沿道に点在する健民運動場や文化とスポーツの森などの遊休施設の活用が課題となっています。



## 2. まちづくりのコンセプト

森と人が育む魅力ある暮らしづくり・村（まち）づくり

### 1. 黒滝村の暮らしの魅力を発信

・・・交流人口・関係人口を確保することから定住につなげます。

### 2. 黒滝村で「仕事」「活動」を増やす

・・・「まち」に近い（通える）立地であることを活かした取り組みを進めます。

### 3. 森を活かして魅力を高める

・・・村の最大の資源である「豊かな森・川」を活かした取り組みを進めます。

### 4. 黒滝村での「暮らし方」に基づく「住まい」をつくる

・・・黒滝村での「良質な暮らし方」を実現・推進します。

# 3. 取組イメージ

## 1. 黒滝村の暮らしの魅力を発信

黒滝村の自然を生かして実現できる「黒滝村らしい暮らし（黒滝村ライフ）」のイメージを確立（ブランド化）し、村民の誇りを高めるとともに村外へもその魅力を発信します。

### 【取り組み例】

- A** 「道の駅吉野路黒滝」の再整備による情報発信拠点化（吉野林業、黒滝村の自然や歴史の展示・紹介、地域食材飲食などのコンテンツを発信、冬季の集客イベントの開催）
- 黒滝村らしさをデザインした地区案内・公共施設等の誘導サインの整備

## 2. 黒滝村で「仕事」「活動」を増やす

都市部から来る人が黒滝村で「仕事」や「活動」を持つことのできる環境を充実します。特に「黒滝村ライフ」を体現するようなアクティビティを展開する人材やビジネスの誘導を目指します。

### 【取り組み例】

- A** 「道の駅吉野路黒滝」の再整備による集客拠点化（駐車場拡張、飲食施設の充実等）
- B** 「旧黒滝中学校」を仕事と暮らしの拠点化（6次産業化推進により地域資源を活かした地域活性化事業の支援）
- 移住者や起業家のネットワーク形成の拠点形成（空き家を活用したシェアオフィスやカフェ等）

## 3. 森を活かして魅力を高める

黒滝村の資源である美しい「森」を活用するとともに、長年培ってきた林業の技術・文化・人材を活かした観光振興や子育て環境の充実など、黒滝村の魅力を高める取り組みを進めます。

### 【取り組み例】

- C** 自然共生型アウトドアパーク施設の整備・運営（本格的なジップスライド、ボルダリング、セグウェイツアー等）
- C** 「黒滝森物語村」「文化とスポーツの森」での森林体験アクティビティの充実（吊り橋で星座観察や森林遊歩道、レンタサイクルの整備、丹生川に親しむ彩りの空間整備）

## 4. 黒滝村での「暮らし方」に基づく「住まい」をつくる

移住・定住のプロセスや暮らし方のイメージを想定し、具体的なターゲットに対して必要な住まいのあり方を考えて供給を図り、住み続けるための支援を行います。

### 【取り組み例】

- H** ヘリポートランデブーポイントの整備
- D** 移住単身者向け村営住宅の整備
- D** 空き家を活用し「菜園付き」「倉庫付き」などの選べる定住促進住宅の整備
- 路線バスと村のコミュニティバスとの連携推進による利便性向上

# 4. まちづくりイメージ図

